

第二次「関根賞」第十七回選考結果のお知らせ

第二次「関根賞」第十七回（通算二十九回）の受賞著作は、左記に決定いたしました。
贈呈式は、秋に行う予定です。

川上知里 氏 『今昔物語集攷―生成・構造と史的圏域―』（二〇二二年三月 花鳥社）

「関根賞」は一九九三年十二月、新進・中堅の女性研究者による平安時代の文学・語学研究を奨励するため、お茶の水女子大学名誉教授 関根慶子博士の基金により創設されました。二〇〇五年秋からは選考委員の交代を図り、皆様のご寄付をもとに第二次関根賞として改めて発足させました。女性研究者による、女性研究者のための古典文学賞として、高い評価を得て参りましたが、既にお知らせしておりましたとおり、今回をもって選考を終了することとなりました。

これまで三十年近くにわたり、「関根賞」に深いご理解と温かいご支援を賜りましたこと、
このころより、厚く御礼申し上げます。

二〇二二年八月八日

「関根賞」運営委員会

委員長 永井 和子（学習院女子大学名誉教授・前学長）

委員 家永 香織（立教大学特任教授）

梅野きみ子（梶山女学園大学名誉教授）

加藤 静子（都留文科大学名誉教授）

河添 房江（東京学芸大学名誉教授）

後藤 祥子（日本女子大学名誉教授・前学長）

清水婦久子（帝塚山大学名誉教授）

平野由紀子（お茶の水女子大学名誉教授）

安田 徳子（岐阜聖徳学園大学名誉教授）

「関根賞」事務局

〒 112-8610 東京都文京区大塚二―一―一

お茶の水術事業会 内

関根賞運営委員会 事務局

電話 〇三―五九七六―一四七八

メールアドレス: spec-info@npo-ochanomizu.org

ウェブサイト: <https://spec.hujihakama.com/>